

# ほほえみ

第55号(平成30年12月)  
発行：小山市教育委員会



## インターネットと人権



インターネットは、今や私たちの生活に欠かせないコミュニケーション手段となっています。それは便利な道具であると同時に、使い方を誤ると人を傷つけたり犯罪につながったりする恐ろしい道具にもなります。さらにはインターネットの世界にのめり込む「ネット依存」も急増しています。これらが引き起こす様々な問題について改めて考えてみましょう！

### 平成26年度に本県公立学校の児童生徒が関係した 校種別ネットトラブルの内容



出典：「ネットトラブル事例とその予防」（栃木県教育委員会 平成28年）

順位	小学校	中学校	高等学校
1	誹謗中傷	誹謗中傷	不適切な情報発信
2	不適切な情報発信	不適切な情報発信	誹謗中傷
3	コミュニケーショントラブル	コミュニケーショントラブル	なりすまし
4	脅迫	脅迫	コミュニケーショントラブル
5	ネットいじめ	誘い出し、つきまとい	個人情報の発信

※ 誹謗中傷…根拠のない悪口を言いふらして、他人を傷つけること。

夜遅くまで…  
学力低下

うその書き込みで  
仲間はずれ

投稿した写真で個人が  
特定され…

ゲームに夢中になって  
高額課金

単なるおどしや悪ふざけ  
が犯罪に…

使い方によっては、大きなトラブルやいじめに発展したり、危険な世界と簡単につながってしまったりするのです！深刻な問題と言えます。

## お子さんと一緒にチェックしてみましょう！



- インターネットの利用方法について、定期的に家庭で話し合っていますか？
- 使ってもよい時間、場所、目的などのルールを決めていますか？
- パソコンの他、ゲーム機や音楽プレイヤー、学習用タブレットにもフィルタリングを設定していますか？
- 知り合いの個人情報や画像をネット上に無断で公開していませんか？
- 悪口やうわさ話を書き込んだり、誰かを仲間はずれにしたりしていませんか？
- 他人が作った作品（作文、絵画、写真など）を無断で引用したり掲載したりしていませんか？
- 迷惑メールや高額な料金の請求等の不審なメールを受信したら、開いたり送信したりしないで、家族に相談して、消去していますか？
- ネットいじめなどのトラブルや心配ごとがあったら、すぐに家族や先生、警察などに相談していますか？
- 書き込む内容は、世界中から見られていて、一度書き込んだ内容は、消したくても消せないことがあると知っていますか？

※ フィルタリングとは…インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、違法・有害なウェブページ等を排除する機能



インターネットにつながるということは、有害情報に接するリスクやトラブルと背中合わせであることを理解し、適切な使い方をしなければなりません。子どもが被害者にも加害者にもならないよう、その便利さと危険性の両面を学校や家庭で十分に話し合っておく必要があります。インターネットを利用するときのルールを決め、楽しく安全に役立てていきましょう！

そして、見知らぬ他人でも、どんな場面においても、相手の人権を尊重することを忘れてはいけません。思いやりの心や強い正義感をもち、ネットを正しく有意義に利用しようとする私たち一人一人の意識が大切です。

しっかり守ろう！  
自分自身を守るために…



相手のことを考えて！  
誰も傷つけません…

◆小山市内の小・中・義務教育学校では、携帯電話の所持を禁止しています。

小山市人権関連ホームページ  
【小山人権の扉】をぜひご覧ください。  
webで「小山人権の扉」で検索してください。

今回の『ほほえみ』はいかがでしたか？  
皆様のご感想・ご意見を、ぜひお聞かせください。  
e-mail: d-gakusyuu@city.oyama.tochigi.jp